

地方創生交付金等 効果検証 報告書

資料No.9

事業No	事業名称	事業内容	令和2年度の取組内容と実績			実績値を踏まえた事業の今後の方針			担当課	
1	越前加賀インバウンド推進事業	●4市1町により「越前加賀インバウンド推進機構」を設立し、旅行・広告プロモーションのプロとコラボレーションした観光誘客を推進する。	●これまでの「越前加賀宗教文化街道～祈りの道～推進協議会」を発展させ、官民連携による広域的組織「越前加賀インバウンド推進機構」を中心に、観光プロモーションビデオやパンフレットの作成、インフォメーションの多言語化を図り、小松空港や関西国際空港等で活用を図ったほか、旅行・広告プロモーションのプロ(JTB)とのコラボレーションにより、海外に向けた宣伝活動を中心に行った。			●整備した多言語コンテンツを活用し、過去の訪日外国人のデータを収集・分析することにより、アフターコロナを見据えてマーケティングに活用していく。			商工観光・ふるさと創生課	
	交付金の種類	主な支出	事業費(円)	開始年度	終了年度	総合戦略の位置付け				
	地方創生加速化交付金	・外国人の意向調査分析委託 ・多言語ツール制作(パンフレット・DVD・HP) ・セールスコール旅費 ・海外メディア向け広告出稿費・海外メディア記者や旅行エージェント招聘費 ・各観光施設向けインバウンドセミナー講師謝金 等	7,000,000	H28.4	H29.3	重点戦略2 施策(4)				
	本事業における重要業績評価指標(単位)		指標値	H28	H29	H30	R1	R2		事業の効果
	指標①	外国人観光宿泊客数(人)	目標値	3,500	3,800	4,150	4,550	5,000		達成
		実績値	2,689	3,721	2,499	2,114	1,409			
2	越前加賀インバウンド受け入れ体制等整備事業	●「越前加賀インバウンド推進機構」のDMO化を進めながら、旅行・広告プロモーションのプロとのコラボレーションやICTを活用し、外国人観光客の受け入れ体制と滞在環境の整備を進める。 ・受け入れ体制・滞在型環境整備に関するシステム整備 ・観光ガイド及びコンシェルジュの育成 ・二次交通整備の運行中期計画策定 ・インフォメーション強化システム整備 ・交通拠点を活かした海外誘客戦略の策定 ・広域連携プランの商品販売及び独自運用の検討 ・海外セールスコール開催 ・海外広報・プロモーション実施	●新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、営業活動を全体的に縮小し、主にPR活動に努めた。 ●香港の在外エージェントによる現地営業代行を実施。また各施設のPRを翻訳し、Facebookにて宣伝を行った。 ●ホームページのコンテンツ(観光スポット、特産品)について、情報発信を強化した。			●令和2年度をもって、地方創生推進交付金を用いた事業は終了となる。しかし、当機構の枠組みは存続し、アフターコロナのインバウンド誘客を見据え、アジア圏に対し、エリア全体での共同プロモーションを継続する。			商工観光・ふるさと創生課	
	交付金の種類	主な支出	事業費(円)	開始年度	終了年度	総合戦略の位置付け				
	地方創生推進交付金	●下記に係る委託費 ・受け入れ体制・滞在環境整備に関するシステム整備 ・観光ガイド及びコンシェルジュ育成研修会の開催 ・インフォメーション強化システム整備 ・交通拠点を活かした海外誘客戦略推進 ・広域連携プランの商品販売 ・セールスコール開催 ・広報・プロモーション実施	5,500,000	H28.4	R3.3	重点戦略2 施策(4)				
	本事業における重要業績評価指標(単位)		指標値	H28	H29	H30	R1	R2		事業の効果
	指標①	外国人宿泊客数(人/年間) ※増加分のみ記載	目標値	250	300	350	400	450		未達成
		実績値	△810	1,032	△1,222	△385	△705			
指標②	観光入込客数(人/年間) ※増加分のみ記載	目標値	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000	未達成		
		実績値	△37,666	181,379	△68,654	107,738	△930,067			

地方創生交付金等 効果検証 報告書

資料No.9

事業No	事業名称	事業内容	令和2年度の取組内容と実績			実績値を踏まえた事業の今後の方針			担当課		
3	「勝山ニューホテル」のリニューアルによるリゾートブライダル推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ●勝山ニューホテルを中心として市内の魅力ある観光資源を活用した勝山ならではのロケーションの中で様々な「リゾートブライダル」を提案・PRするとともに、観光地での結婚式後の披露宴会場や参加者の宿泊においてホテルを利用してもらうため、老朽化している箇所の改修を行い魅力を高める。 	<ul style="list-style-type: none"> ●リゾートブライダル事業は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けて、ブライダルの実績は0件であった。 ●令和2年12月に恐竜をモチーフとしたコンセプトルーム「DINO AMAZING ROOM」を4室新設し、土日のみならず平日においても高稼働を維持している。 			<ul style="list-style-type: none"> ●ウィズコロナの中で、主にホテルでの滞在そのものを目的とする旅行スタイルに関心が高まっていることから、恐竜ルームの需要は今後も増えていくと予想される。そのような中で、恐竜ルームをきっかけとした新規客層を獲得し、ホテル自体の認知度を高めていく。 ●県外観光客の誘致やリピーターの確保に向け、MICE利用の獲得に向けた営業活動や昼食立ち寄りなど外来客使用などを検討する。 			商工観光・ふるさと創生課		
	交付金の種類	主な支出	事業費(円)	開始年度	終了年度	総合戦略の位置付け					
	地方創生拠点整備交付金	<ul style="list-style-type: none"> ●1階リニューアル工事 <ul style="list-style-type: none"> ・正面玄関リニューアル ・ロビーリニューアル ・レストランリニューアル ・物販エリア新設 ●2階リニューアル工事 <ul style="list-style-type: none"> ・ロビー・宴会場リニューアル ・6階リニューアル工事 ●スカイラウンジリニューアル <ul style="list-style-type: none"> ・地下リニューアル工事 ・シャトー・クリスタルリニューアル 	97,696,400	H29.4	H30.3	重点戦略2 施策(2)					
	本事業における重要業績評価指標(単位)			指標値	H28	H29	H30	R1		R2	事業の効果
	指標①	勝山ニューホテル売上(千円) ※増加分のみ記載	目標値	41,299	12,166	3,438	6,215	4,438		未達成	
			実績値	3,774	49,284	36,152	12,201	△118,003			
	指標②	勝山ニューホテル婚礼組数(組) ※増加分のみ記載	目標値	0	1	1	2	2		未達成	
			実績値	2	△2	2	△2	△1			
指標③	勝山ニューホテル宿泊者数(人) ※増加分のみ記載	目標値	1,223	263	263	262	360	未達成			
		実績値	△885	5,052	3,004	2,706	△9,629				
事業No	事業名称	事業内容	令和2年度の取組内容と実績			実績値を踏まえた事業の今後の方針			担当課		
4	九頭竜川鮎の地域ブランド化による漁業振興	<ul style="list-style-type: none"> ●評価の高まっているアユを活用した漁業所得の向上を図るため、アユの安定供給体制の確保と販路開拓・ブランド化に取り組む。 ・アユの安定的な共同集荷・釣り客からの受入、冷凍から出荷までの体制確立に向けた準備 ・九頭竜川鮎の商標登録と商談会等への参加によるPRの実施 ・急速冷凍機や冷凍庫等の購入 	<ul style="list-style-type: none"> ●整備した真空パック機や急速冷凍機等を活用し、鮎の買い取りの強化、「九頭竜川勝山あゆ」のネット販売の強化を引き続き実施した。 			<ul style="list-style-type: none"> ●PRの強化、加工品開発等により販路拡大を図り売上額の安定化を図る。 ●鮎イベントの開催等、ソフト事業への展開を図る。 			農林政策課		
	交付金の種類	主な支出	事業費(円)	開始年度	終了年度	総合戦略の位置付け					
	地方創生加速化交付金	<ul style="list-style-type: none"> ・アユの安定的な共同集荷・釣り客からの受入・冷凍から出荷までの体制確立に向けた提案・実証事業の委託 ・九頭竜川鮎の商標登録 ・地域ブランド確立のためのPRツール制作とPR活動等 ・急速冷凍機や冷凍庫等の購入 	13,200,000	H28.4	H29.3	重点戦略2 施策(5)					
	本事業における重要業績評価指標(単位)			指標値	H28	H29	H30	R1		R2	事業の効果
	指標①	アユによる漁業組合の売上額(千円)	目標値	16,590	17,598	18,606	19,614	20,623		未達成	
		実績値	16,918	16,382	10,016	12,207	13,737				

地方創生交付金等 効果検証 報告書

資料No.9

事業No	事業名称	事業内容	令和2年度の取組内容と実績			実績値を踏まえた事業の今後の方針			担当課		
5	勝山温泉センター「水芭蕉」リニューアルによる恐竜観光周遊拠点整備事業	●市民向けの健康増進施設「勝山温泉センター水芭蕉」を現在の機能を残しつつ、恐竜のイメージにマッチした新たなアミューズメント機能を有する温泉へと改修し、まち全体として進める恐竜ブランド化をさらに加速させる。	●令和2年度にロビーやふれあい会館棟の改修を行った。ロビーについては恐竜化石発掘の地層をモチーフとしたことで、浴室の恐竜デザインとの調和性が高まった。なお、改修工事が令和2年12月に終了したため、令和2年度は3か月の営業となっている。			●施設全体を恐竜をモチーフにリニューアルしたため、恐竜博物館を訪れるファミリー層にPRし、入浴利用のみならず宿泊利用につなげていく。 ●1人宿泊部屋を新設したため、コロナ禍で需要が高まっているアウトドア、レジャー層にも働きかけるとともに、スキージャム勝山と連携した宿泊プランを打ち出していく。			商工観光・ふるさと創生課		
	交付金の種類	主な支出	事業費(円)	開始年度	終了年度	総合戦略の位置付け					
	地方創生拠点整備交付金	・浴室改修 ・脱衣室内装改修と機械室出入口新設 ・屋外休憩エリア新設 ・地下ピット配管改修 ・設計監理委託	47,359,600	H29.7	H30.3	重点戦略2 施策(2)					
	本事業における重要業績評価指標(単位)			指標値	H29	H30	R1	R2		R3	事業の効果
	指標①	温泉センター水芭蕉売上(千円) ※増加分のみ記載	目標値	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000		未達成	
			実績値	9,253	△ 2,071	△ 6,738	△ 33,306				
	指標②	温泉センター水芭蕉利用者数(人) ※増加分のみ記載	目標値	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000		未達成	
		実績値	3,183	2,248	△ 8,540	△ 76,636					
指標③	温泉センター水芭蕉利用者数のうち市外利用者数(人) ※増加分のみ記載	目標値	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000				
		実績値	4,525	-	-	-	-				

地方創生交付金等 効果検証 報告書

資料No.9

事業No	事業名称	事業内容	令和2年度の取組内容と実績			実績値を踏まえた事業の今後の方針			担当課		
6	勝山市観光まちづくり株式会社によるふるさと回帰事業	<ul style="list-style-type: none"> ●勝山市観光まちづくり株式会社が、市内企業や市民、マスコミ、市外(都市圏)の大学生等を巻き込み、産官学金言の連携の基に、人口の社会減に歯止めをかけるため下記の事業を実施する。 ・市内企業や商工会議所とともに市内企業のインターンシップ受入や魅力の発信に向け、ふるさと回帰研究会を開催 ・市内企業のインターンシップ受入事業の実施とPR ・市内企業に係る情報発信 ・ふるさと回帰をテーマとした映画の制作と活用 ・勝山に対する愛着心醸成のためのプロモーション動画制作 ・勝山市観光まちづくり株式会社の運営拠点の1つであり、情報発信の拠点である「ジオターミナル」の整備 ・勝山市観光まちづくり会社の地域商社化に向けた取組み 	●本事業で作成した動画や情報誌を活用し、市内企業等の魅力発信に取り組んだ。			●引き続き、本事業で作成した動画や情報誌を活用し、市内企業等の魅力を発信していく。			商工観光・ふるさと創生課		
	交付金の種類	主な支出	事業費(円)	開始年度	終了年度	総合戦略の位置付け					
	地方創生推進交付金	<ul style="list-style-type: none"> ●下記に係るまちづくり会社への委託費等 ・ふるさと創生、ふるさと回帰に向けた調査 ・地元企業インターンシップ支援事業 ・若者、学生向け企業紹介雑誌の作成 ・上記紹介企業紹介WEBページを作成 ・勝山市の素晴らしさをPRするためのフリーペーパー(地元愛情報誌)の発行 ・ふるさと回帰をテーマとする映画の制作と活用 ・都市圏大学の芸術学科等の学生対象ショートムービー制作と活用 ・ジオターミナル活用に向けた備品整備 ・ジオターミナル活用に係る土産物開発 	22,799,468	H29.10	R2.3	重点戦略1 施策(5)					
	本事業における重要業績評価指標(単位)			指標値	H29	H30	R1	R2		R3	事業の効果
	指標①	勝山市内における新規学卒者の雇用者数 (人/年間) ※増加分のみ記載	目標値	1	2	2	4	4		未達成	
			実績値	5	7	0	△ 17				
指標②	勝山市への転入者人口数 (人/年間) ※増加分のみ記載	目標値	7	8	8	9	9	未達成			
		実績値	△ 9	△ 10	35	△ 42					
指標③	勝山市観光まちづくり会社及び関連会社の雇用者数 (人/年間) ※増加分のみ記載	目標値	3	5	1	12	3	未達成			
		実績値	4	0	0	0					

地方創生交付金等 効果検証 報告書

資料No.9

事業No	事業名称	事業内容	令和2年度の取組内容と実績			実績値を踏まえた事業の今後の方針			担当課	
7	内水面漁業振興計画の策定	<ul style="list-style-type: none"> ●漁業者の収入向上に向け、アユ・イワナ等の食用淡水魚の市場全体及び内水面釣り客等の市場規模を分析し、市場の概況や今後の需給予想を立てるための調査を実施 ・勝山市管内における各魚種の漁獲・遊漁証発行状況等調査 ・福井県を含む全国における遊漁証発行状況及び内水面漁業振興策の状況調査 	●計画に基づき、冷凍鮎のネット販売、道の駅での販売を行った。			●「九頭竜川勝山あゆ」を活かした漁業振興事業を展開し、勝山市道の駅「恐竜渓谷かつやま」において鮎関連商品の出品や鮎釣り体験及び釣り大会の開催を実施し、「九頭竜川勝山あゆ」の知名度の向上と集出荷体制の確立を図っていく。			農林政策課	
	交付金の種類	主な支出	事業費(円)	開始年度	終了年度	総合戦略の位置付け				
	地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金(地方創生先行型)実施計画 上乗せ交付分タイプII	<ul style="list-style-type: none"> ●下記に係る勝山市漁業協同組合への補助等 ・清流めぐり利き鮎会への出品 ・大阪フィッシングショーへの出展 ・漁協女性部による商品開発 ・「九頭竜川勝山あゆ」の商標登録に係るセレモニー開催 ・真空包装機の購入 ・業務用冷蔵庫の購入 ・勝山市水産業振興協議会の運営 ・道の駅における出店計画の策定 	982,800	H27.3	H28.2	重点戦略2 施策(5)				
	本事業における重要業績評価指標(単位)		指標値	H27	—	—	—	R3		事業の効果
	指標①	内水面漁業振興計画に係る事業に関係する漁業者の漁業所得向上(対H26)	目標値	—	—	—	—	10%向上		判断時期未到来
		実績値	—	—	—	—				

地方創生交付金等 効果検証 報告書

資料No.9

事業No	事業名称	事業内容	令和2年度の取組内容と実績			実績値を踏まえた事業の今後の方針			担当課
8	地域ブランド「九頭竜川勝山あゆ」を活かした観光振興事業	<ul style="list-style-type: none"> ●鮎のブランド化と安定供給体制の確保、鮎を用いた加工品の開発、県内外への強力なPR活動を実施し、勝山市道の駅「恐竜渓谷かつやま」や市内の飲食店等で鮎が食べられる環境を整える。それにより観光消費額の増加を図り、市内の漁業者や民間事業者等の所得向上につなげるとともに、働く場所の創出を図る。 ・急速冷凍、解凍、保存方法等の品質向上対策 ・イベント等への出店、販売 ・新商品の試作 ・各種検討会議の実施 ・道の駅における出店計画の検討 ・「九頭竜川勝山あゆ」ブランドの周知 ・食育事業や環境美化活動に係る取組み 	<ul style="list-style-type: none"> ●整備した真空パック機や急速冷凍機等を活用し、「九頭竜川勝山あゆ」のネット販売や勝山市のふるさと納税の返礼の品とするなど、鮎の買い取り強化に取り組んだ。また、鮎関連商品を開発し、鮎の塩焼き、鮎サンドイッチや鮎ソースカツ丼といった加工品を道の駅で販売し消費拡大を図った。 ●スマホから遊漁証が購入できるシステム「FISHPASS」を活用しPRに取り組んだ。 			<ul style="list-style-type: none"> ●勝山市道の駅「恐竜渓谷かつやま」を拠点として、勝山市観光まちづくり株式会社等の関係機関との連携をさらに強化し、「九頭竜川勝山あゆ」のブランド化を推進し、鮎の販路開拓・拡大に努める。 ●鮎釣り体験や全国鮎釣り大会を継続実施し、「九頭竜川勝山あゆ」の魅力を広くPRしていく。 			農林政策課
	交付金の種類	主な支出	事業費(円)	開始年度	終了年度	総合戦略の位置付け			
	地方創生推進交付金	<ul style="list-style-type: none"> ●下記に係る勝山市漁業協同組合への補助等 ・清流めぐり利き鮎会への出品 ・大阪フィッシングショーへの出展 ・漁協女性部による商品開発 ・「九頭竜川勝山あゆ」の商標登録に係るセミナー開催 ・真空包装機の購入 ・業務用冷蔵庫の購入 ・勝山市水産業振興協議会の運営 ・道の駅における出店計画の策定 	2,910,000	H29.10	R3.3	重点戦略2 施策(5)			
	本事業における重要業績評価指標(単位)		指標値	H29	H30	R1	R2	R3	事業の効果
	指標①	勝山市漁業協同組合と勝山市観光まちづくり株式会社、事業に関連する民間事業者の社員雇用人数(人/年間) ※増加分のみ記載	目標値	3	7	1	14	4	未達成
			実績値	4	△ 5	0	2		
	指標②	勝山市漁業協同組合の売り上げ額(遊漁証の販売額と鮎の販売額)(千円/年間) ※増加分のみ記載	目標値	700	800	800	850	850	達成
		実績値	△ 536	△ 6,366	2,191	1,530			
指標③	観光入込客数(万人/年間) ※増加分のみ記載	目標値	5	5	5	5	5	未達成	
		実績値	18	△ 7	11	△ 94			
指標③	観光消費額(億円/年間) ※増加分のみ記載	目標値	0.90	0.90	0.92	1.15	1.40	未達成	
		実績値	3.70	△ 0.08	3.03	△ 21.47			

地方創生交付金等 効果検証 報告書

資料No.9

事業No	事業名称	事業内容	令和2年度の取組内容と実績			実績値を踏まえた事業の今後の方針			担当課	
9	地域包括ケアビジネススタート事業	<ul style="list-style-type: none"> ●医療・看護・介護・福祉等の垣根を越えて、高齢者の地域包括ケアを実践する任意団体「ケアブレイクかっちゃんま」の活動を充実・強化することにより、介護保険等では対応できない高齢者の生活ニーズを正確に把握し、民間企業へフィードバックすることで新たなサービスを構築し、地域経済の活性化につなげていく。 ・中心市街地に位置する市内唯一のショッピングセンターで買い物をしながらリハビリに取り組むシステムの構築 ・買い物後に商品を自宅まで自力で持ち帰れない高齢者向けの宅配システムにかかるニーズを調査・研究し、地元企業・商店とのマッチングによる新たなサービス提供システムを構築 ・終末期のニーズ把握や終活に関する相談に対応できるアドバイザー等の人材育成 	●本事業で得られた知見を活用し、ケアブレイクかっちゃんまが、介護サービス事業所の協力を得て平泉寺地区で買い物リハビリ事業を実施した。			●新型コロナウイルス感染症の影響により、相談会等の実施が困難になっているが、感染症対策をとりながら、買い物リハビリ、終活に関わる事業等を推進していく。			健康長寿課	
	交付金の種類	主な支出	事業費(円)	開始年度	終了年度	総合戦略の位置付け				
	地方創生推進交付金	<ul style="list-style-type: none"> ・買い物リハビリ試行事業 ・買い物ボランティア養成事業 ・買い物宅配システム開発事業 ・公共交通検証会議 ・地域包括フェアの開催 ・終活相談の実施 ・終活アドバイザー養成 	2,771,500	H29.6	R1.3	重点戦略4 施策(3)				
	本事業における重要業績評価指標(単位)		指標値	H29	H30	R1	R2	R3		事業の効果
	指標①	ショッピングセンター売上額(万円) ※増加分のみ記載	目標値 実績値	12,175 5,910	3,498 △ 2,865	3,568 △ 4,788	3,640 8,232	3,731		達成
	指標②	ショッピングセンター客数(人) ※増加分のみ記載	目標値 実績値	29,804 36,340	17,981 △ 5,848	18,341 △ 5,512	18,707 41,738	19,082		達成
	指標③	買い物支援サービスを利用した高齢者数(人) ※増加分のみ記載	目標値 実績値	150 17	300 65	150 0	150 30	150		未達成
10	勝山温泉センター「水芭蕉」滞在型観光周遊拠点整備事業	●「勝山温泉センター水芭蕉」の飲食機能と宿泊機能を強化するとともに、ロビーも恐竜化石発掘の地層をモチーフとすることで、恐竜博物館来館者が訪れる施設を目指す。	【No. 5勝山温泉センター「水芭蕉」リニューアルによる恐竜観光周遊拠点整備事業と同じ】			【No. 5勝山温泉センター「水芭蕉」リニューアルによる恐竜観光周遊拠点整備事業と同じ】			商工観光・ふるさと創生課	
	交付金の種類	主な支出	事業費(円)	開始年度	終了年度	総合戦略の位置付け				
	地方創生拠点整備交付金	<ul style="list-style-type: none"> ・温泉棟の内装改修(厨房、食堂の移設) ・貸室の内装改修 ・サウナ更新 ・ボイラー更新 ・備品購入費(厨房機器、テーブルなど) 	198,038,940	R2.8	R3.3	重点戦略2 施策(2)				
	本事業における重要業績評価指標(単位)		指標値	R2	R3	R4	R5	R6		事業の効果
	指標①	温泉センター水芭蕉入浴客数(人) ※増加分のみ記載	目標値 実績値	2,600 △76,636	5,600	5,600	5,600	5,600		未達成
	指標②	温泉センター水芭蕉食堂利用者数(人) ※増加分のみ記載	目標値 実績値	6,300 △14,394	6,300	6,300	6,300	6,300		未達成
	指標③	温泉センター水芭蕉宿泊稼働率(%) ※増加分のみ記載	目標値 実績値	3 未稼働	3	3	3	3		

地方創生交付金等 効果検証 報告書

資料No.9

事業No	事業名称	事業内容	令和2年度の取組内容と実績			実績値を踏まえた事業の今後の方針		担当課	
11	勝山市観光まちづくり株式会社によるふるさと回帰事業	<p>●勝山市観光まちづくり株式会社が、市内企業や市内外(都市圏)の大学生を始めとした人材等を巻き込み、産官学金言の連携の基に、人口の社会減に歯止めをかけるため下記の事業を実施する。</p> <p>1 市内企業を中心とした関係人口創出事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全国の大学生を対象とした長期インターンシップ(1ヶ月程度)実施 ・市内企業におけるダブルワーク人材の活用事業 ・移住者スカウトサイトを活用した情報発信・マッチング事業 <p>2 市内企業向け採用活動支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大学生との意見交換イベントやWEBでの市内企業説明会、「採用力」の向上に向けた企業塾の実施 ・市内企業PR冊子とそれに付随するWEBサイトの作成 	<p>●市内企業の魅力を伝えるための情報発信コンテンツとしてH30に制作した、企業紹介冊子「いんとろ」とそれにリンクしたHPの充実を図った。(3社を追加し、全企業のページを校正)</p> <p>●全国の大学生向け、ミッション提供型の長期インターンシッププログラムを実施した。(2社実施 参加者:8名)</p> <p>●市内企業と一定のスキルを持ったダブルワーク人材をマッチングさせ、協働事業を実施した。(2社実施 ダブルワーク人材:5名)</p> <p>●市内企業の「採用力」の向上に向けて、プレゼンスキルのアップ等に資する企業塾を開催した。(参加企業:6社)</p> <p>●移住者スカウトサイト「SMOUT」を活用し、3プログラムを実施し、関係人口を創出した。(関係人口数:20名)</p>			<p>●市内企業の一部ではあるが、専門家を招いた企業塾への参加等により、採用活動における効果の発現が見られたほか、本事業への参画企業数自体も増加している。この流れを断ち切らぬよう引き続き企業側の提案を受けブラッシュアップを図りながら、新たな「採用力」向上の対策を講じる。特に、R3については、参画企業相互の横のつながりを創出するモデル的な取組みにチャレンジする。</p>		商工観光・ふるさと創生課	
	交付金の種類	主な支出	事業費(円)	開始年度	終了年度	総合戦略の位置付け			
	地方創生推進交付金	<p>●下記に係るまちづくり会社への委託費等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長期インターンシップ(1ヶ月程度)実施 ・市内企業のダブルワーク人材活用に係るマッチング ・移住者スカウトサイトを活用した情報発信とマッチング事業 ・市内企業向けの企業塾開催 ・WEBでの市内企業説明会開催 ・向上に向けた企業塾の実施 ・市内企業PR冊子とそれに付随するWEBサイトの作成 ・市内企業同士の意見交換会の運営 	9,474,000	R2.4	R4.3	重点戦略1 施策(5)			
	本事業における重要業績評価指標(単位)		指標値	R2	R3	R4	R5	R6	事業の効果
	指標①	市の事業から創出した関係人口数	目標値	10	30	40	-	-	達成
			実績値	17			-	-	
	指標②	勝山市内における高校・専門学校・短大卒業業者(新規学卒就職者)の雇用者数	目標値	1	2	3	-	-	未達成
		実績値	△18			-	-		
指標③	勝山市内における大学卒業業者(新規学卒就職者)の雇用者数	目標値	1	2	3	-	-	達成	
		実績値	1			-	-		
指標④	市内企業インターンシップ・企業体験参加者数	目標値	4	6	8	-	-	未達成	
		実績値	2			-	-		